



SATELLITE

オーディオファイルアンプ内蔵、プレミアム・ワイヤレス・ノイズキャンセリング・ヘッドフォン

DO YOU REALLY WANT TO HURT ME?

Satelliteヘッドフォンは車両の運転中、道路を歩行中や横断中など安全確認が必用とされる環境で使用してはいけません。音声の有無にかかわらず、ヘッドフォンを装着したまま車を運転することは極めて危険であり、道路交通法に違反する行為でもあります。ケーブルまたはBluetooth®を使用して本機を接続する前に、聴覚の損傷を防ぐために必ず再生機器の音量を最小にし、本機を装着後に音量を徐々に上げます。大音量で本機を長時間使用してはいけません。85dB以上の音量は、徐々に難聴を引き起こす可能性があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用してはいけません。使用中は火災や地震などの警報を聞き逃さないよう注意してください。ヘッドフォンを濡れた手で触ったり水をかけたりしてはいけません。高温多湿、火のそばや炎天下などで過度の熱気にさらしてはいけません。本機が使用中に発熱した場合は、速やかに使用を中止してください。本機および付属品には小型のパーツが含まれるため、誤飲の危険性がある3歳以下の子供では窒息することもあるため、幼児の手のくところに置いてはいけません。

SATELLITEについて

Satelliteワイヤレス・ヘッドフォンはオーディオプレイヤー、スマートフォン、携帯電話、タブレット、ノートパソコンなどのモバイル機器やコンピューターなどBluetooth®対応機器にワイヤレスで接続することができます。また、Satelliteは次のBluetooth®プロファイルに対応しています：Hands Free Profile (HFP)、Headset Profile (HSP)、Advanced Audio Distribution Profile (A2DP)、Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)、Device ID Profile (DIP)。本機は無線機器の使用が制限されている場所（航空機内、医療設備や自動制御機器の周辺など）で使用してはいけません。本機を無断で分解、改造してはいけません。

SAFETY DANCE

本機に使用されているリチウムイオン電池は、使用方法を誤ると発火、発熱、発煙、破裂、液漏れの可能性があります。

本機は必ず本ユーザーガイドの手順に従って充電してください。充電時は周囲温度が摂氏10度から40度 (+/- 5) の範囲内で、電池の温度が摂氏60度を超えてはいけません。充電式リチウムイオン電池を自分で交換してはいけません。本機に明らかな欠陥や破損が認められた場合、内蔵されているリチウムイオン電池を充電してはいけません。また、内蔵充電式電池はリサイクルできます。本機を廃棄する場合、充電式電池は取り出さずに小型家電リサイクル法に従って処分する必用があります。

法規制の順守

本機は住宅設備内での有害な電磁干渉に関する規則であるFCC規則に準拠しています。本機は高周波を放出するため電波通信妨害を引き起こす可能性があります。

ユーザー登録

[Bluemic.com/register](https://bluemic.com/register)でユーザー登録を完了してください。カスタマー・サポート、新製品情報などにアクセスできます。





ワイヤレス・リスニングに新たなベンチマーク

Satelliteは妥協の無いオーディオファイル・グレードのサウンドを日常生活で楽しむために開発されたワイヤレス・ヘッドフォンです。モバイルの利便性に高性能のオーディオ再生を両立させ、更に自社開発のANC（アクティブ・ノイズキャンセリング）テクノロジーにより環境雑音を劇的に低減します。次世代型ワイヤレス・テクノロジーを搭載、オーディオファイル・グレードのアンプを内蔵したSatelliteは、新たなレベルのリスニング体験を提供します。

アンプリファイヤー内蔵、次世代型ノイズキャンセリングテクノロジー搭載、更にBluetooth®対応のSatelliteは、スマートフォンやタブレットなどでモバイルの域をはるかに超える高品位なサウンドを実現します。

SATELLITE OF LOVE

- ・ Blueカスタムの44mm高速応答ダイナミックドライバー2基とANC専用30mmドライバー2基による4ドライバー・システム (特許出願中)
- ・ オーディオファイル・グレードのアンプ搭載、リッチでダイナミックなサウンドを実現
- ・ Blue ANC (オートマティック・ノイズキャンセリング・テクノロジー) ドライバー搭載
- ・ 最新Bluetooth®ワイヤレス・テクノロジー
- ・ 手元で簡単に操作できる本体にコントローラー装備
- ・ 遮蔽性、快適性に優れ実用的で洗練されたデザイン
- ・ 折りたたみ式、コンパクトで優れた収納性
- ・ 充電式バッテリー内蔵: Bluetooth®のみ使用で約24時間、Bluetooth®/ANC/アンプ使用時は約8時間再生可能
- ・ バッテリー切れ時はパッシブモードで動作





BLUETOOTH®

SatelliteはBluetooth® 4.1 プロトコールに対応し、以下のプロファイルをサポートします：

- **HANDS FREE PROFILE (HFP)** – Satelliteとスマートフォンがワイヤレス通信しハンズフリーに対応します。
- **HEADSET PROFILE (HSP)** – Satelliteとスマートフォンがワイヤレス通信し高音質の音声入出力に対応します。
- **ADVANCED AUDIO DISTRIBUTION PROFILE (A2DP)** – SatelliteがAptXを使用してワイヤレスで音声データ通信し、高音質再生を可能にします。
- **AUDIO/VIDEO REMOTE CONTROL PROFILE (AVRCP)** – Satelliteからワイヤレスで音楽をリモート操作できます。
- **DEVICE ID PROFILE (DIP)** – 本機に固有の情報を提供します。



AptX™

AptX™コーデック採用、同コーデック対応機器とBluetooth®接続することで44mmのドライバーから高音質の音声データをディテール豊かに再現することができます。最先端技術を駆使したAptXコーデックはSatelliteで高品位なワイヤレス・リスニングを提供します。

POWER TO THE PEOPLE

Blueのヘリテージは、アナログ回路による最高のサウンドを追求するミュージシャンやエンジニアの情熱から生まれました。Satelliteもその1つです。オールアナログでオーディオファイル・グレードのアンプリファイヤーがこれまで聞こえてこなかったサウンドのディテールまで鮮やかに再現します。

デュアル・ドライバー・テクノロジー

Satelliteの最も重要な特徴はデュアル・ドライバー・テクノロジーです。ノイズキャンセリング・ヘッドフォンは通常、ヘッドフォン内蔵のドライバーから音声を出力しながら、同時に同じドライバーでANC (アクティブ・ノイズ・キャンセリング) を実行するため、音声が劣化するという問題が発生します。Satelliteではノイズキャンセリングと音声出力にそれぞれ別のドライバーを使用しているため、原音が高音質のまま維持されるのです。

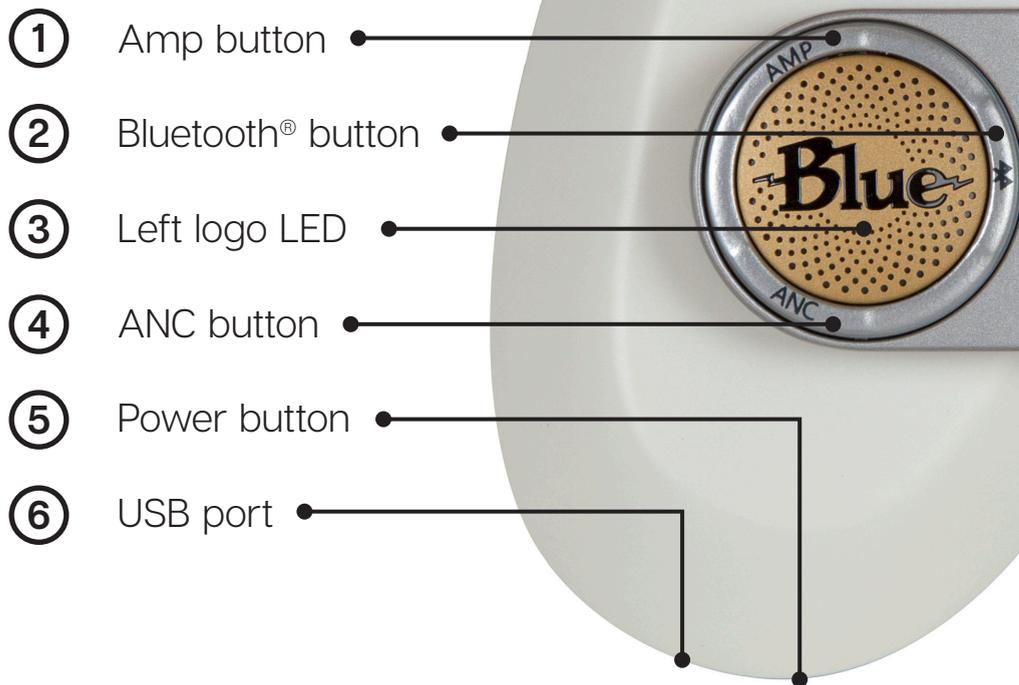


START ME UP

製品パッケージ内容

- ・ Satellite
- ・ ケーブル保管ポケット付きトラベルケース
- ・ 3.5mmオーディオケーブル (3メートル)
- ・ USB充電ケーブル
- ・ クイックスタートガイド
- ・ 安全のための注意事項

左イヤークップ解説





一度押すとアクティブ・ノイズキャンセリング機能が有効になり、LeftのLEDが5秒間点灯します。再び押してANCを無効にするとLeftの表示は5回点滅します。



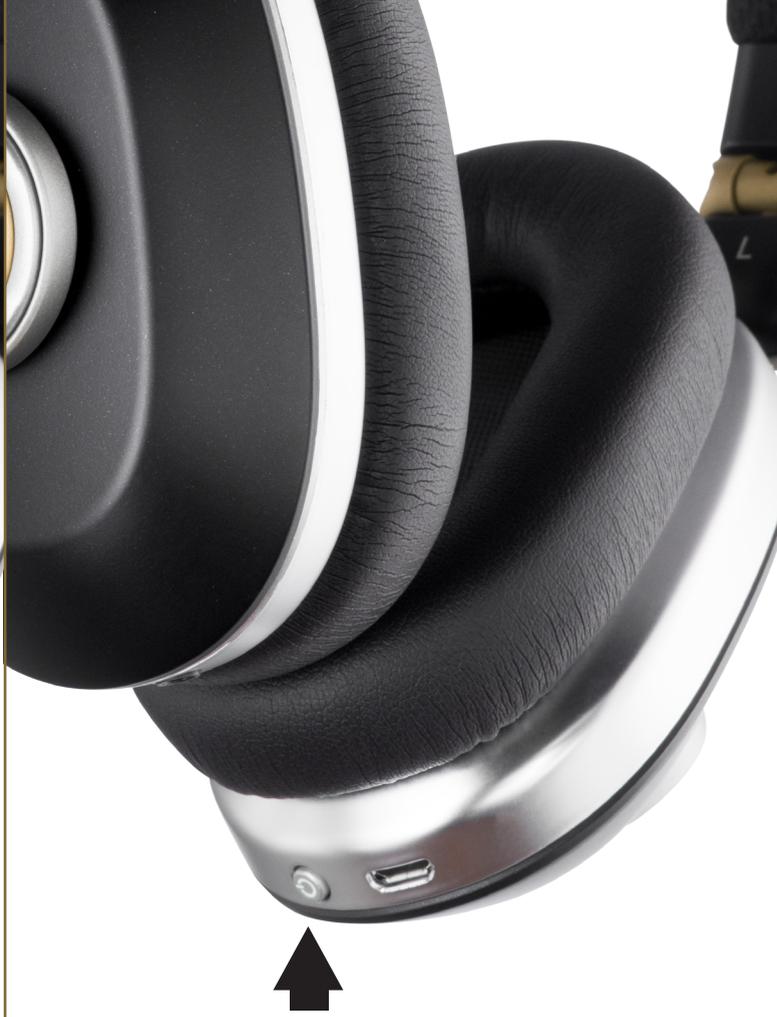
一度押すと内蔵されているオールアナログのアンプリファイヤーが有効になりLeftの表示が5秒間点灯します。再び押してアンプリファイヤーを無効にするとLeftの表示は5回点滅します。



3秒間押すとBluetooth®の有効/無効を切換えます。Bluetooth®を有効にするとLeftの表示が5秒間点灯します。Bluetooth®を無効にするとLeftの表示が4回点滅します。Bluetooth®のペアリングについては、Bluetooth®機器をペアリングするの項を参照してください。

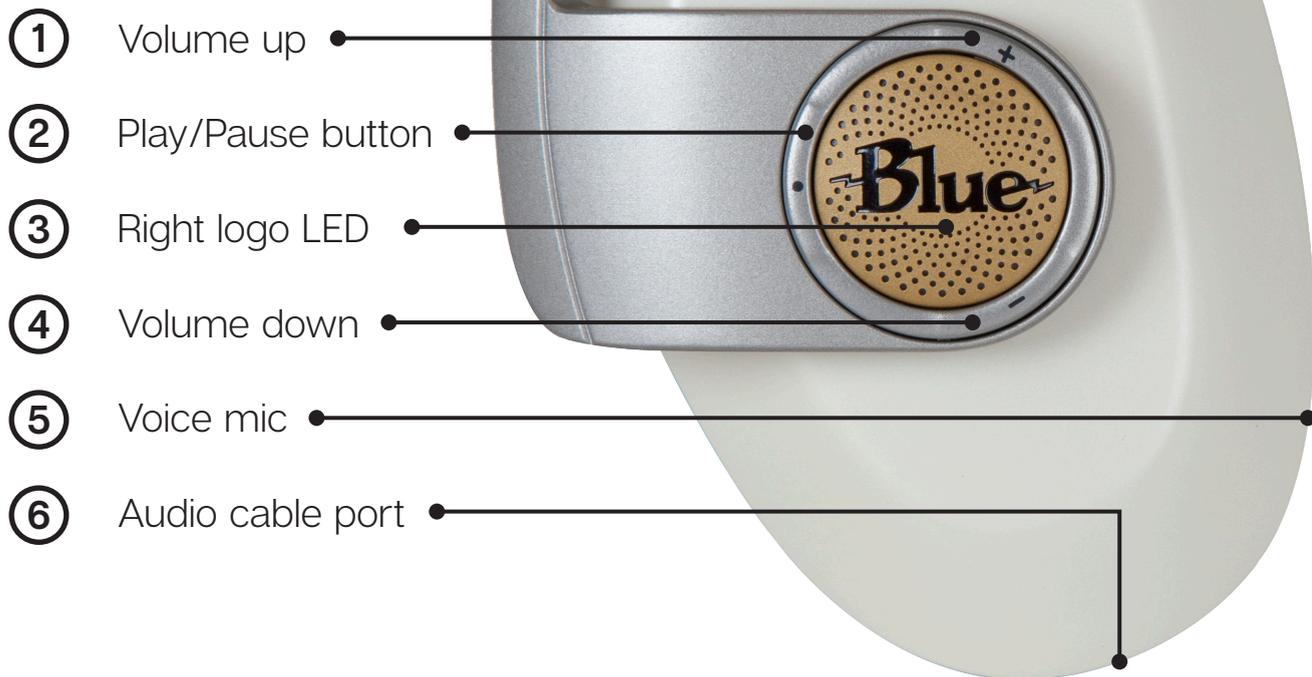


付属のUSBケーブルを接続してSatelliteを充電します。



1秒間押すとSatelliteの電源のオンになり再度1秒間押すとオフになります。

右イヤークップ解説





音楽や通話の音量を調整します。



1度押すと再生/一時停止、2度続けて押すと次のトラックに移動、3度続けて押すと1つ前のトラックに戻ります。

1度押すとかかって来た電話に出ることができます。3秒間押すと通話を終了するか、または着信を拒否することができます。



付属の3.5mmオーディオケーブルを接続して音声を聞くことができます。この間、Bluetooth®は無効になります。

ELECTRIC AVENUE

付属のケーブルのMicro-USB端子をSatelliteの左のイヤークップに接続し、もう一方の端子はコンセントに接続したUSB充電器または起動中のコンピューターのUSB端子に接続すると充電が開始します。Satelliteの電源がオン/オフどちらの状態でも充電できます。フル充電までには約3時間かかります。

Satelliteを初めてお使いになる前には、Satelliteを完全に充電してください。

Satelliteのバッテリー残量が約10%になると電源LEDが1秒毎に点滅します。USB充電ケーブルで充電を開始するか、本体の電源をオフにするか、またはバッテリー切れになるまで点滅が継続します。

注意 ご購入になる地域により、AC-USBアダプターが付属しない場合があります。

SATELLITEの電源をオンにする

左のイヤークップの電源ボタンを1秒間押します。Satelliteの電源がオンになると電源ボタンのLEDが白く点灯します。左のイヤークップの電源ボタンを再び1秒間押すと電源がオフになります。電源ボタンのLEDは5回点滅した後、電源がオフになります。

BLUETOOTH®機器をペアリングする

Satelliteは初回使用時に自動的にBluetooth®ペアリング・モードが有効になります。ペアリングが終了するまで左のイヤークップのLeftのLEDが点滅します。

接続するスマートフォンなどのモバイル機器でペアリング操作を行います。Bluetooth®機器のリストからBlue Headphoneを選択します。ペアリングが完了すると音が鳴り、左のイヤークップのLeftの表示が5秒間点灯した後、表示が消えます。

Satelliteのペアリング・モードでペアリングする機器が5分以内に見つからない場合、Bluetooth®がオフになります

手動でペアリングする

Satelliteのペアリング・モードを手動で有効にするには左のイヤークップのBluetooth®ボタンを3秒間押しします。再び3秒間押しすと、Bluetooth®が無効になります。

また、リスニング中に付属の3.5mmオーディオケーブルを接続すると自動的にBluetooth®が無効になりワイヤレスから有線接続へとシームレスに切り替わります。Satelliteにオーディオケーブルを接続したままで電源をオンにすると、Bluetooth®は有効になりません。

ペアリングリストを消去する

Satelliteのペアリングリストには最大10台までの機器を登録できます。最大登録数の上限を超えると新規デバイスとの接続に支障が出る場合がありますが、リストを消去しリセットすることで解消できます。ペアリングリストをリセットするには、右のイヤークップの3つのボタンを同時に押し、音が聞こえるまで押し続けます。ペアリングリストが消去されます。

オーディオケーブルを接続してSATELLITEを使用する

Satelliteの電源をオフにしても、またバッテリー切れの状態でも、付属の3.5mmオーディオケーブルを使用してパッシブモードで音楽の再生を継続できます。

ヘッドバンドとイヤークップを調整する

Satelliteは装着感を重視して設計されています。以下の手順に従って正しく装着してください。

- ・ ヘッドバンド部分が頭頂部に来るよう装着します。
- ・ イヤークップの左右を確認し、ヘッドフォンをかぶるように装着します。アームの下に左イヤークップはL、右はRの表示があります。
- ・ イヤークップを耳の位置まで移動させます。耳をぴったりと覆うようにイヤークップの角度を調整します。

ワイヤレス通信範囲

Bluetooth®の通信可能な範囲は環境要因（壁や床の素材など）により大きく変化します。障害物の無い場合は、一般的にBluetooth®の無線通信の可能な範囲は約10メートルです。

HELP! (よくある質問とその回答)

SATELLITEの電源が入らない。

- ・ Satelliteの充電池が十分に充電されていることを確認してください。
- ・ 左のイヤークップの電源ボタンを1秒間押してください。

SATELLITEがBLUETOOTH®機器に接続できない。

- ・ Satelliteの充電池が十分に充電され、電源がオンであることを確認します。
- ・ オーディオ・ケーブルが接続されていないことを確認します。
- ・ ご使用の機器のBluetooth®機能が有効であることを確認します。
- ・ Satelliteの電源を一旦オフにして、再び電源をオンにします。16ページの手順を実行してください。
- ・ SatelliteとBluetooth®機器の距離を近づけて接続を試みてください。
- ・ 別のBluetooth®機器をSatelliteにペアリングして、問題がないことを確認します。
- ・ ご使用の機器のBluetooth®ペアリングリストからBlue Headphoneを消去して、ペアリングを再び実行してください。
- ・ bluedesigns.comのウェブサイトのFAQを参照してください。
- ・ SatelliteのBluetooth®ペアリングリストの全てを消去して、ペアリングを再び実行してください (16ページ参照)。

SATELLITEから音が聞こえない、または音量レベルが低い (BLUETOOTH®接続)

- ・ Satelliteの充電池が十分に充電され、電源がオンであることを確認します。
- ・ SatelliteがBluetooth®機器に接続されていることを確認します。
- ・ Bluetooth®機器が音声を再生中であることを確認します。
- ・ Bluetooth®機器の音量が適切に設定されていることを確認します。
- ・ Satelliteの音量レベルが適切に設定されていることを確認します (14ページ参照)。
- ・ SatelliteとBluetooth®機器の距離を近づけてみます。
- ・ Bluetooth®機器に別のオーディオ再生機能が搭載されていれば、それを使用してみます。
- ・ 別のBluetooth®機器をペアリングしてみます。
- ・ Bluetooth®ヘッドフォンは複数の機器と同時にBluetooth®接続ができません。他の接続を切断してから、ご使用になるBluetooth®機器のみを接続してください。

SATELLITEから音が聞こえない、または音量レベルが低い (有線接続)

- ・ Satelliteが付属のオーディオ・ケーブルでご使用の機器に接続されていることを確認します。
- ・ 接続されている機器が音声を再生中であることを確認します。
- ・ 接続されている機器の音量レベルが適切に設定されていることを確認します。
- ・ 接続されている機器に別のオーディオ再生機能があれば試してみます。
- ・ SatelliteのANC機能を活用するには、Satelliteが十分に充電され電源がオンであることを確認します。
- ・ Satelliteを別のオーディオ機器に接続してみます。

SATELLITEに充電できない

- ・ USB充電ケーブルが起動中のコンピューターのUSB端子またはUSBアダプターに接続されていることを確認します。
- ・ 15ページの手順を参照して充電してください。

SATELLITEの電池寿命について教えてください

- ・ 電池寿命：SatelliteはBluetooth®のみを使用した場合、最長24時間、Bluetooth®、ANC、アンプを使用した場合は最長8時間の連続再生が可能です。バッテリー切れ時も付属のオーディオ・ケーブルを接続して通常のヘッドフォンとして使用できます。
- ・ 電池残量：電池残量が10%以下になると電源LEDが1秒毎に点滅します。USBケーブルを接続して充電を開始するか、本体の電源をオフにするか、電池残量がゼロになるまで点滅が継続します。

SATELLITEで通話できますか？

- ・ かかってきた電話を受けるには、右のイヤークップに装備されている再生ボタン (14ページ参照) を使用します。再生ボタンを一度押すと、かかってきた電話に出ることができます。通話を終了する、または通話を拒否するにはボタンを3秒間押し続けます。ワイヤレス、または有線 (オーディオ・ケーブル接続時) のどちらでの状態でも通話が可能です。通話用のマイクは右のイヤークップの前面下部に装備されています。

SATELLITEにはどうしてノイズキャンセリング専用のドライバーが搭載されているのですか？

- ・ Satelliteはオーディオのクオリティに妥協を許すことなく周囲の雑音を除去することができる唯一のワイヤレス・ノイズキャンセリング・ヘッドフォンです。従来型のヘッドフォンのノイズキャンセリング機能は、雑音だけでなく同時に再生中の音声の一部も除去しますが、Blue ANC (特許出願中) ではノイズキャンセリングのためのドライバーを独立させることで音声には影響が出ないように設計されています。

アンプが内蔵されている理由は？

- ・ 長年に渡り世界中のレコーディングスタジオに高品位なスタジオ機器を提供しているBlueではアンプが音質を決める重要な要素だと考えています。携帯電話で音質を追求するなら、これまではヘッドフォンアンプを別に購入して携帯電話に接続して持ち歩く必用があったのですが、オールアナログのオーディオフィルグレードのアンプを内蔵し、更に44mmのドライバー2基を搭載したSatelliteは、どんな形式の音楽も高品位な音質でディテールまで鮮やかに再現します。Satelliteは世界初のオーディオフィル・アンプ内蔵ワイヤレスヘッドフォンです。

SOUNDS OF SCIENCE

ヘッドフォン部

- ・ **オーディオドライバー**: カスタム44MMダイナミックドライバー
- ・ **イヤークップ**: オーバーイヤー
- ・ **インピーダンス**: パッシブ32 Ω
- ・ **周波数特性 (ヘッドフォン)**: 16 Hz – 22000 Hz
- ・ **歪み率**: <0.5%
- ・ **BLUETOOTH®**: Bluetooth® 4.1 拡張データレート、aptX™コーデック
- ・ **BLUETOOTH®通信可能距離**: 最大10メートル
- ・ **対応プロファイル**: A2DP/AVRCP/HSP/HFP
- ・ **アクティブ・ノイズキャンセレーション**: アクティブ・ノイズキャンセレーション技術、ANC専用ドライバーとマイク4基内蔵
- ・ **ANCトランスデューサー**: 30mmのANC専用ドライバー
- ・ **総騒音抑制量 (ANC有効時)**: 20dB
- ・ **バッテリータイプ**: 充電可能リチウムイオン・ポリマー (1100mAh)
- ・ **充電時間**: 約3時間

- ・ **連続再生時間**: 24時間 (Bluetooth®のみ使用)、または8時間 (Bluetooth®, ANC、アンプ使用)
- ・ **マイクロフォン周波数特性**: 50 – 12,000Hz
- ・ **マイクロフォン指向性パターン**: 無指向性
- ・ **マイクロフォン・センシティビティ (0DB = 1V/PA @1KHZ)**: -32dB

アンプ部

- ・ **タイプ**: オーディオファイル・グレード、カスタムの内蔵型
- ・ **出力パワー**: 280mW @ 32 Ohms
- ・ **歪み率+ノイズ**: 0.005% (@1kHz)
- ・ **ゲイン**: 4dB

SATELLITEのお手入れとメンテナンス

Satelliteは高品質で耐久性の高い素材を使用しているためクリーニングは特に必用ありませんが、イヤーパード装着部分は皮脂などの汚れが付着するため、こまめに乾いた柔らかい布で拭いてください。ヘッドフォンに水滴がかかったり水はねしたりしないよう、また水に漬けないよう注意してください。

Satelliteにはカスタムのソフトキャリーケースが付属します。上図に従ってイヤークップを下向きの状態にしてケースに入れて保管します。



保証

Blue Microphonesは、Blue Microphones正規ディーラーにて購入されたハードウェア製品につき、正常な使用における状況下で発生した不具合に対して、製品の購入日より2年間の無償保証期間を設けています。無償保証期間内でも製品に改造や操作ミス、過度な消耗等が認められた場合や、Blue Microphonesが認定したサービスセンター以外の場所でサービスを受けたものに関しては、保証外となりますのでご注意ください。

Blue Microphonesは製品改良のため、予告なく製品の仕様や外観を変更する権利を有します。また製品仕様に変更が行われた場合、変更前に製造された製品に対して、これらの変更を反映/適用する義務を負いません。

製品の保証や免責事項に関しては、Blue Microphones (米国 **+1-818-879-5200**) までお問い合わせください。



bluedesigns.jp

2017 Blue Microphones. 無断複製転載を禁ず。BlueロゴはBlue Microphones, LLCの登録商標です。 設計: 米国 製造: 中国